



No.8

NCSレター



No.8 2019年10月3日

NCS発行 japanchess.org



小島慎也のゲーム解説



優勝のかかった大一番は、正にその相手から17年前に教えてもらったオープニングでした。国内 rating Top の IM 小島慎也が、いよいよ NCS レターに登場！

(See page 3)



青嶋未来のゲーム解説



「おそらく目の前の優勝よりも、試合に勝つために最善を尽くす選択を取る」が FM 青嶋未来のチェス。クラシックの最終決戦の解説です。

(See page 5)



Alex Averbukh のゲーム解説



“The 2 knights instead of the bishop” ダブルナイトがダブルビショップに勝つのは変ですか？クラシック入賞の CM Alex なら不可能を可能にします。

(See page 8)



坂井あづみのゲーム解説



「高校生の時は全敗だった女子選手権で、今年は全日本女子チャンピオンになれてとても嬉しい」全日本女子チャンピオン、坂井あづみのゲーム解説。

(See page 16)



大きなチェス盤のある街

「日本にチェスは普及しない」という人に「その結論、早すぎませんか？」と問いたい。馬車公苑けやき広場での「うまチェス」レポートより (See page 14)



GM Wang Hao 来日！

編集部

Contents

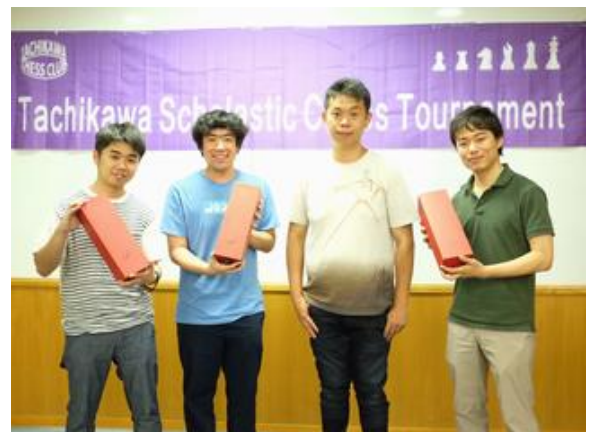
GM Wang Hao 来日！.....	2
小島慎也のゲーム解説.....	3
青嶋未来のゲーム解説.....	5
Alex のゲーム解説.....	8
ネクスト・ムーブ解答.....	11
世界チャンピオンの物語 3.....	13
大きなチェス盤のある街.....	14
坂井あづみのゲーム解説.....	16
国内大会案内.....	18
チェス入門 5, 6.....	19
チェス大会 in アメリカ.....	21
全日本クラブ/チームチェス選手権の結果.....	24
ピアニッシモ♪.....	27
P G N.....	28



8月13日立川チェスクラブに GM Wang Hao 訪問



同時対局は、世界トップクラス GM の Wang が全勝



Scholastic Chess 大会の表彰、左から 1 位：三津井 理公、
2 位：三井 峻也, GM Wang Hao, 3 位：安野 直樹

写真協力：長谷川愛美、小笠誠一

編集部：山田明弘・神田大吾・ヒーバート由美子

ここに掲載された写真、記事、解説などについて、無断転載および無断配布を禁止します。著作権はそれぞれのクリエイターにあります。

小島慎也のゲーム解説

IM 小島 慎也

～ ジャパンチェスクラシック 2019 (R5) ～



ジャパンチェスクラシック 3位 IM 小島 慎也

この試合は互いにミスも出てベストゲームと呼べるものではありませんが、優勝争いをする中で重要なゲームであったことは間違いありません。

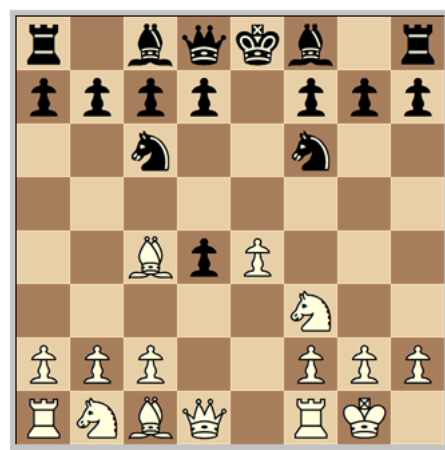
□ Nanjo, R (IM, JPN, 2323)

■ Kojima, S (IM, JPN, 2390)

Japan Chess Classic 2019 Round 5, 2019.08.11

**1.e4 e5 2.Nf3 Nc6 3.Bc4 Nf6 4.d4 exd4
5.0-0!?**

この Max Lange Attack の変化は、南條くんが17年前に私に教えてくれたオープニングです。長い年月を経て彼が私に、しかも優勝のかかった大一番で指してくることになるとは大きな驚きでした。5. e4 d5 6. Bb5 Ne4 と進む変化も人気があります。



**5... Nxe4 6.Re1 d5 7.Bxd5 Qxd5 8.Nc3
Qd8 9.Rxe4+ Be6?!**

挟むビショップはこちらだと思いましたが、9... Be7! 10. Nxd4 f5! のほうが良かったでしょう。本譜では黒はキャスリングができず、しばらく苦しい状況になります。

**10.Nxd4 Nxd4 11.Rxd4 Qc8 12.Bg5 Bc5!?
13.Rh4!?**



私としては思い切ってクイーンを捨てる決断をしたつもりでしたが、南條くんはそれを蹴ってキングサイドにピースを向けます。

13.Rd8+ Qxd8 14.Bxd8 Rxd8 15.Qf3 c6 16.Ne4 Be7 と進めば、黒は駒損ながらダブルビショップでタフなディフェンスができるでしょう。

13...Qd7

ここはポーンを捨てる変化も面白かったです。13...0-0!? 14.Ne4 f6! (14...Bb6? 15.Qh5! Bf5 16.Nf6+! gxf6 17.Bxf6+- ならば、黒はメイトを防ぐためにクイーンを捨てるなければいけません。) 15.Bxf6 Bb6 16.Bc3+/= このポジションは白良しながら、黒は f2 への反撃と、なによりキングを安全にできたことで黒は戦えそうです。

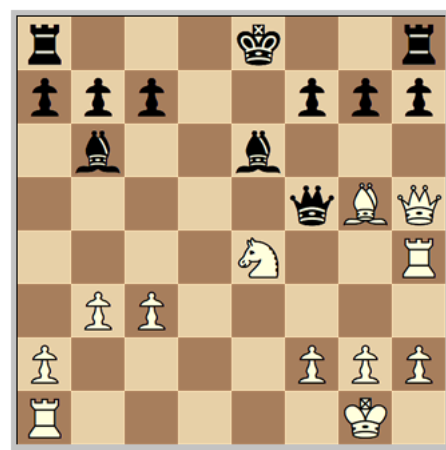
14.Qh5 Qc6 15.Ne4?

南條くんが最も悔やんだのはこの手です。私も試合中、ルークとナイトのどちらかだろうと思っていましたが、正しくはルークでした。15.Re1! (狙いは当然、Rxe6 です。) 15... Kf8 (15...Kd7? 16.Rd1+ Kc8 17.Qxh7!+-) 16.Ne4± こうして黒のキャスリングを防いでからナイトが跳ぶ手のほうが、本譜の流れと比較しても良いのは明らかです。



これも大一番、R6 の IM 小島(左) vs. FM 青嶋(右)

15...Bb6 16.c3 Qb5 17.b3 Qf5! =



苦勞してクイーンを f5 まで運び、h7 を守れば黒はキャスリングが可能になります。ここからも落ち着いて指せばまだイコールでしたが、序盤で得たアドバンテージをすっかり失ってしまった白は、少し無茶をして自ら悪くなってしまいます。

18.Rf4 Qg6 19.Qf3 0-0 20.h4 Bd5 21.Re1?

21.Be7! f5 (21...Rfe8 22.Rg4 Bxe4 23.Rxe4=) 22.Nf6+ Qxf6 23.Qxd5+ Qf7 24.Rd1 = こうして白マスビショップを返してもらえれば、ポジションはイコールでしょう。

21...Rae8! 22.Rf5 Bc6?

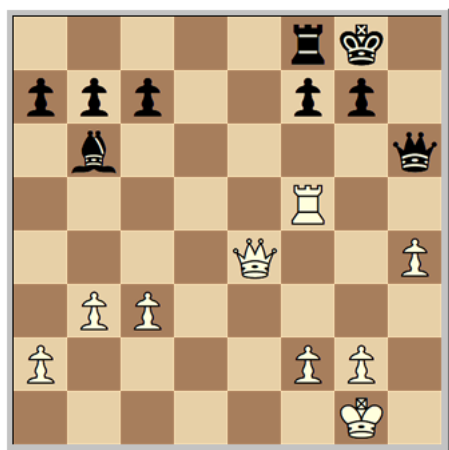
しかし、まだ局面は複雑で、互いに計算ミスが起こります。22... Qc6! 23. Rxd5 Qxd5 24. Nf6+ gxf6 25. Qxd5 Rxe1+ 26. Kh2 Re5! が私たちの見落とししていた変化で、黒はクイーンを取らせても駒得でした。

23.Qf4?

a8-h1 のダイアゴナルのピンを外すことを優先し、単純なタクティクスを見落としました。ここは 23. Bd2 くらいでビショップが逃げておいても、e4

のナイトはすぐに別のピースで攻められないため、問題なかったでしょう。

**23... h6! 24.Bxh6 Rxe4! 25.Rxe4 Bxe4
26.Qxe4 Qxh6-+**



こうしてキングがさほど危険でない状態でピースアップになれば、黒の勝勢です。

**27.c4 c6 28.Rg5 Qd6 29.h5 Qd1+ 30.Kh2
Qd4 31.Qf5 Re8 32.h6 Qh4+ 0-1**

この試合を勝って、全勝の南條くんにストップをかけることができましたが、続く6Rで私は青嶋くんに負け。しかし、最終戦で青嶋くんを破って再逆転した南條くんが、優勝を奪い取るという、最後まで結末の見えない優勝争いでした。上同士がドローにならず、星を奪い合う三つ巴状態になる大会は最近なかったため、とても盛り上がったのではないかと思います。次の大会では、盛り上がった末に自分が一番上に来られるように頑張りたいですね。



青嶋未来のゲーム解説

FM 青嶋 未来

～ ジャパンチェスクラシック 2019 (R7) ～



ジャパンチェスクラシック 2位 FM 青嶋 未来

今大会は初日は連勝しましたが3Rでドローとなり、ここでポイントを落とすことになりました。その試合は熱戦の末、私が決め手を逃してしまい、かなり悔しかったのを覚えています。

ただ、その後の試合は勝ち、最終日の7Rを前にして、ドロー以上で優勝という状況になりました。最終戦の相手は私と0.5ポイント差の南條さんで、勝てば優勝という条件です。なので当然ながら途中でドローにしてくることはないでしょう。

□ IM Nanjo, Ryosuke 2323

■ FM Aoshima, Mirai 2359

Japan Chess Classic Round 7

Tokyo 2019.8.12

**1. e4 c5 2. Nf3 d6 3. d4 cxd4 4. Nxd4 Nf6
5. Nc3 Nc6**



さて、試合はいつも指している Classical Sicilian になりました。

本局は私のブログ(<https://ameblo.jp/mirai-227>)である程度は解説していますので今回は指し手の解説以外を中心にしていきたいと思います。

私は FIDE トーナメントでは、優勝を目指す気持ちはもちろんありますが、現在ではレーティングを上げることを第一に戦っています。

本局のような場面で例えば自分が優勢になったときに、目の前にドロウにできる選択（相手からのドロウオファーや強制ドロウの順があるなど）があったとき、おそらく目の前の優勝よりも、試合に勝つために最善を尽くす選択を取るかと思います。それでミスをして負けて優勝を逃したとしても、ミスに対して悔やむことはあってもドロウにしなかった選択は悔やむことはないと思います。

もちろん考え方は人それぞれですが、私は迷わないためにそういったことは予め決めて戦っていました。

16. Be2 e5 7. Nf3 h6 8. O-O Be7 9. Re1 O-O 10. h3 Be6 11. Bf1 Nb4

これは以前にも指したことがある形で、当時は 11... Qa5 12. Bd2 Qd8 という手を指しました。これも当時準備していた手で、有力とは思いますが今回は手を変えます。

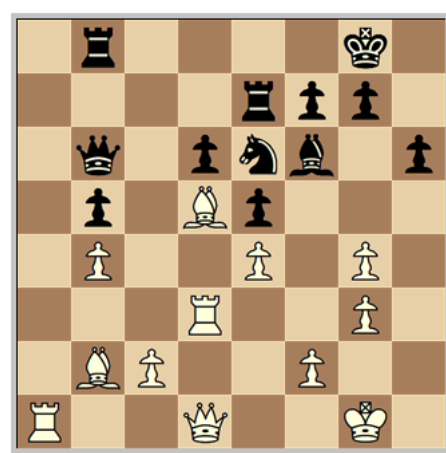
12. a3 Na6 13. b3 Nc5 14. Bb2 a6 15. a4 b6 16. Nh2

Nh2~Ng4 の構想は考えておらず、この辺りで準備の段階を外れます。形勢は互角だと思います。

オープニングの研究、準備は試合を有利に進めるためには大事な要素ですが、少なくとも私のレベルではそれで試合が決まってしまうわけではありません。ただマスター相手だとオープニングで失敗したときにそのまま押し切られてしまうことが多いのでそれなりに準備して試合に臨んでいます。なのでどちらかと言えば不利にならないために準備していることが多いです。

それにいくら調べても必ずどこかで準備は外れます。そこで気を引き締めて考えることが大事です。

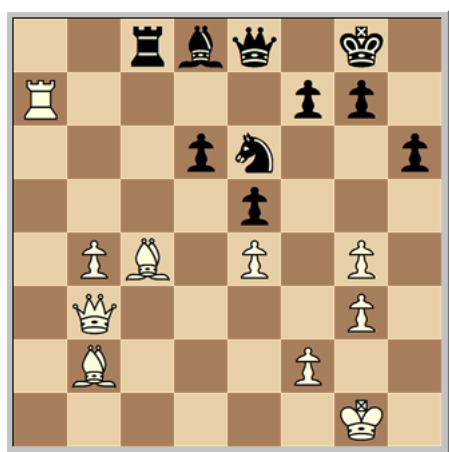
16... Re8 17. Ng4 Bxg4 18. hxg4 Qc8 19. Be2 Ne6 20. Nd5 Bd8 21. Bc4 Rb8 22. Re3 b5 23. axb5 axb5 24. Nxf6+ Bxf6 25. Bd5 Nf4 26. Rc3 Qd8 27. Bc6 Re7 28. g3 Ne6 29. Rd3 Qc7 30. Bd5 Qb6 31. b4



中盤の押し引きが続いていましたが、こうなると黒は f6 のビショップの働きの弱さ、d6 がターゲットになる、Rda3~Ra6 でクイーンを追われるなどの要因を抱えて苦しいです。この辺りは上手い指し回しを見せられたと思いました。

とはいえマテリアルに差がついたわけではなく、致命的に苦しい訳ではありません。こういった場面から崩れないことが大切です。

31... Rc8 32. Rda3 Qd8 33. Ra6 Rd7
34. R6a5 Rdc7 35. c3 Qd7 36. Qd3 Rb8
37. Ra8 Rcc8 38. R1a7 Nc7 39. Rxb8
Rxb8 40. c4 Rc8 41. cxb5 Qxb5 42. Qc3
Bd8
43. Qf3 Qe8 44. Bc4 Ne6 45. Qb3



黒は防戦一方で苦しい展開が続いていましたが、Qb3は直接何かを狙っているわけではないので白の攻撃は一息つきました。ここは立て直すチャンスと感じていましたがどうすれば良いのでしょうか？

残り時間は数分です。

- 黒のピースは攻めに使えていないのでまだ苦しそうです。
- まず、黒が何もしなかった場合は白はb5~b6としてきます。そうするとbのパスポーンは強力で崩壊します。
- 白のピースはe6,f7を狙っており、守り駒であるクイーン、ナイトは現状動かさません。

- 白ルークを7段目から移動させられれば守りは楽になります。ポーンをブロックする意味でもBb6と上がるのが急所の手になりそうです。
- とはいえ今45... Bb6には46. Rb7と逃げてきます。

考える要素としてはこれくらいでしょうか。

最善はおそらく45... Rb8!です。次のBb6に対するRb7を防ぐ手です。むしろbポーンをターゲットにする展開もありえたのでこれならまだ難しかったのです。

45... Bb6 46. Rb7 Qc6 47. Bd5 Bxf2+
48. Kg2 Qc2 49. Rb8 Kh7 50. Rxc8 Qe2
51.Qf3 1-0

47... Bxf2+に期待しましたが、正確な対応を見せられ届きません。負けた瞬間、図の場面で間違えたことは分かりましたし、これは実力なので、悔しいというよりも現状では仕方ないかなという気持ちでした。

負けた自分が言うのも変ですが、指し手のパフォーマンスを考えると良い試合だったと思います。

今大会を振り返ると内容の濃い試合が多く、良い手を指す場面もあればミスをした場面も多くありました。正直この1年は実力以上に勝っていたはずなので、残念ではあるものの結果には納得しています。

最後になりますが、参加者、運営の皆さん、4日間お疲れ様でした。またお会いできる日を楽しみにしています！

Alex のゲーム解説

CM Averbukh, Alex

～ ジャパンチェスクラシック 2019 (R4) ～



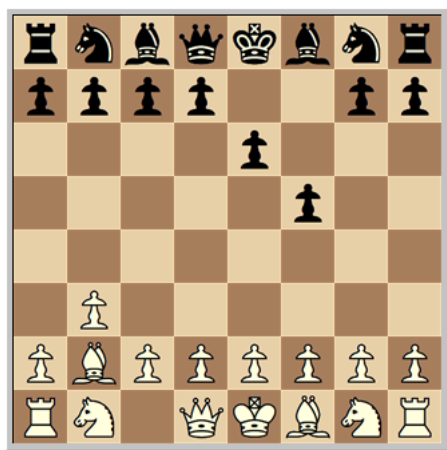
ジャパンチェスクラシック 4位 CM Averbukh, Alex

□ CM Averbukh, Alex 2111

■ Mitsui, Riku 1727

Japan Chess Classic Round 4 Tokyo 2019.8.10

1. b3 e6 2. Bb2 f5



Although white doesn't get a significant plus I think playing Dutch against 1.b3 is quite risky.

1.b3 に対して、ダッチはリスクーだと思う。

3. e4!? Nf6

Or 3... fxe4 4. Qh5+ Ke7 5. Qh4+ Nf6 6. Nc3 d5 7. f3 with development difficulties for black. 4... g6?? 5. Qe5 loses on the spot.

4. e5 with further pawn advances and spatial advantage might be objectively better, but I decided to play against the ruined pawn structure.

3... fxe4 4. Qh5+ Ke7 5. Qh4+ Nf6 6. Nc3 d5 7. f3 黒は展開しにくいし、4... g6?? 5. Qe5 は即負けだ。客観的に 4.e5 だろうがポーンを崩すことにした。

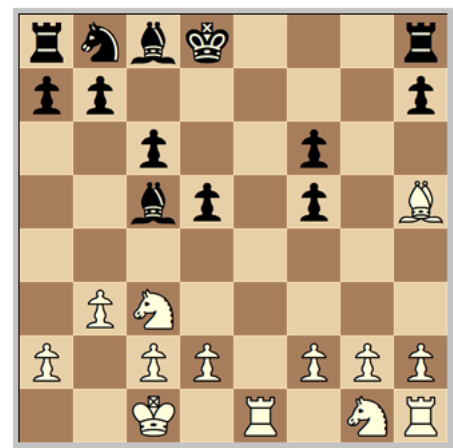
4. exf5 exf5 5. Qe2+ Qe7

Maybe a courageous 5... Kf7 is a better choice.

あえて 5... Kf7 の方がベター。

6. Bxf6 gxf6 7. Nc3 c6 8. O-O Qxe2

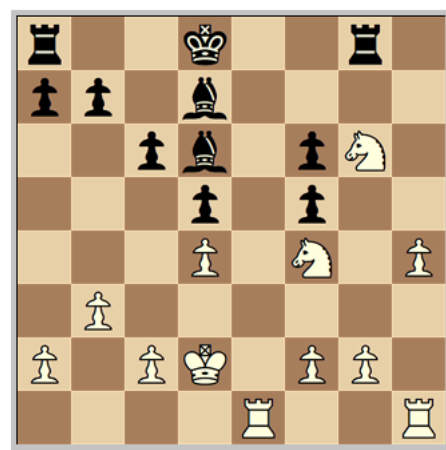
9. Bxe2 d5 10. Bh5+ Kd8 11. Re1 Bc5



The position might be equal, but I had a very clear plan for white. I planned to use g3, f4 (or a knight on f4) and d4 pawns to limit black's dark squared bishop. Line up the rooks on the e-file and possibly threaten infiltration and capture of f pawns. Arrange the knights and possibly the bishop to win the f5 pawn. I do not see a good plan for black.

If black tries to open up the center to use the white square bishop I planned to attack the uncastled king and the weakened d5 pawn.

局面は互角だが、明確なプランが白にあった。g3, f4, d4 をポーンかナイトで抑えて黒マスビショップを制限し、ルークを e 筋に並べて侵入をはかり、ナイトかビショップで f ポーンを食う。白マスビショップを使うために黒がポーンを換えに来るなら弱くなるキングとセンターを攻める。



12. Nh3 Nd7 13. Ne2

I don't want to allow the black knight to stay on e5, I need to prepare d4.

いやな e5 ナイトを追うための d4 準備。

13... Ne5 14. d4 Ba3+ 15. Kd2 Ng6 16. Nef4

There was no need to sacrifice the pawn 16 ... Rg8

16...Rg8 とポーンを守るべき。

16... Bd6 17. Bxg6

The knights on d3, f4, g6, h5 are great at holding all the important squares, so I decided to keep the 2 knights instead of the bishop.

d3, f4, g6, h5 の重要なマスを取りに行くため、ダブルビショップではなく、ダブルナイトを残すことにした。

17... hxg6 18. Nxg6 Rg8 19. Nhf4 Bd7 20. h4

This pawn will be very hard to stop because of black's own double f pawns.

ダブル f ポーンのせいで、h ポーンが止まらない。

20... Be8 21. h5?

21. Re6 was the perfect moment to infiltrate. 21. Re6 Bxg6 22. Rxd6+ Ke7 23. Re6+ or 21... Rxd6 22. Rxd6+ Kc7 23. Re6 In either case I have a superior knight against a very limited bishop that has no targets.

侵入するなら今だった。21. Re6 Bxg6 22. Rxd6+ Ke7 23. Re6+ or 21... Rxd6 22. Rxd6+ Kc7 23. Re6 と、いずれの変化もナイトがビショップより強い。

21... Kd7 22. g3 Bf7 23. Re2

Here I was not sure how to improve.

ここは悩んでしまった。

23... Rg7 24. Rhe1 Bxg6 25. Nxg6 Rh7 26. Rh1 Rg8

Black is not actually threatening 27. ... Rxc6 as white simply promotes the g pawn.

実は 28... Rxc6 ができない。29.hxc6 Rxc6 30.g7 から g8Q

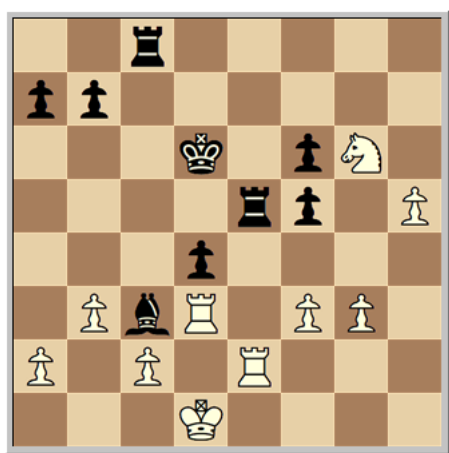
**27. Re1 c5 28. dxc5 Bxc5 29. Rh2 Rc8
30. Kd1 Bb4 31. Re3 Kd6 32. Nf4 Rxc7
33. f3 Bc3 34. Rd3 Re7 35. Re2**



Much better was 35. Rxd5+ Kc6 36.Re2. Even though black position is looking more active than ever white is still winning.

35. Rxd5+ Kc6 36.Re2 がベター。黒が盛り返したものの、白の勝勢は動かない。

35... Re5 36. Ng6 d4



Creating the remote passed pawn and returning the exchange seemed like the simplest way to win.

端のパスポーンを作り、駒を交換するのが安全な勝ち方。

**37. g4 fxg4 38. Nxe5 fxe5 39. fxg4 Rf8
40. Rxc3 dxc3 41. Rh2 1-0**

Articles written in English are always welcome. We want to make this magazine more enjoyable even for non-Japanese members. It is also the intention of Alex.

Do not hesitate to send us your article in English!

Alex さんが英語で書いてくださったのは、外国の方にもこの NCS レターを楽しんでほしいという意図があったからです。英語での寄稿を歓迎しています！

緑色の訳文は意識であり、ご参考まで。

By 編集部



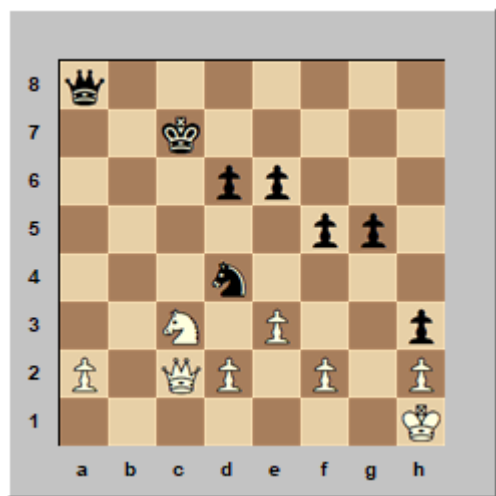
ネクスト・ムーブ解答

FM 山田 弘平



No.6 の問題解答

第1問 (★★) 白番 White to move



1.Kg1? Qg2#, 1. e4? Nxc2なので思わずザインしかねない局面ですが…

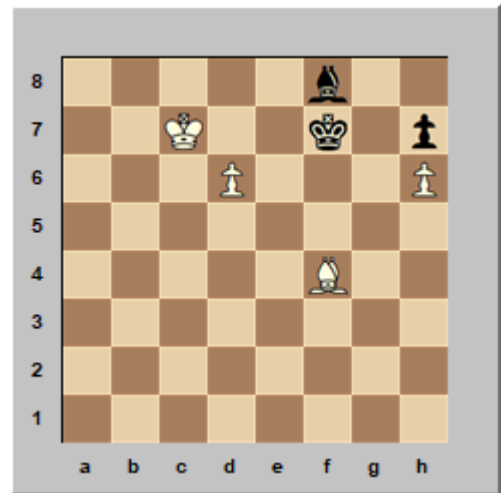
1. Nd5+!

1.Nxd5+と切り返す手が好手です。黒クイーンによるチェックを防ぎつつ、白のナイトとクイーンでダブルチェックです。黒のキングは逃げるしかありませんが、1...Kb8 2.Qc7#, 1...Kb7 2.Qc7 Ka6 3.Qb6#, 1...Kd7 (or

Kd8) 2.Qc7+ Ke8 3.Qe7#とどこに逃げても黒キングはメイトになってしまいます。

とてもめずらしいチェックの受け方でした。

第2問 (★★★) 黒番 Black to move



チェスオリンピックアードの終盤、私は重要な試合で苦しい局面となりましたが、少し前から狙っている引き分けの手筋がありました。

1...Bxd6+!

このタイミングでビショップを切るのが好手。

1...Kg6? 2.d7 Be7のようにd8のマスで抑えようとする、3.Kc8! Kf7 4.Bc7 Bg5 5.Bd8! となって、黒のビショップが追いやられてしまいます。以下、Bd2-Ba5のように抑えようとしても、Bh4-Bg3-Bc7のように利きをカットされクイーンになる手が受かりません。

1...Bxd6+ 2.Kxd6 Kg8と進んだ局面では、白がドローで妥協するしかありません。

メイトになるとすれば、黒キングがh8、白キングがf7 (f8)の状態で白ビショップがチェックをかける形ですが、ステールメイトになることなしにそのような局面を作ることができないのです。実戦も、黒のキングがステ

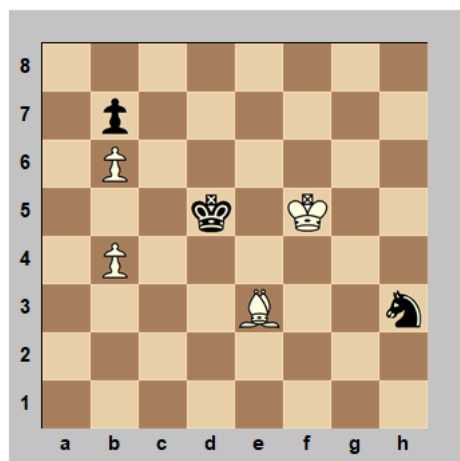
ールメイトになり引き分けでゲームは終了しました。典型的な手筋なのでぜひ覚えておきましょう。



ところで、このオリンピアードのすこし後に、トップGM同士のゲームでこんなことがありました。白が45.b6と指したところで黒のアメリカチャンピオン、Shanklandはなんと…

Giri-Shankland, Tata Steel 2019

黒番 Black to move

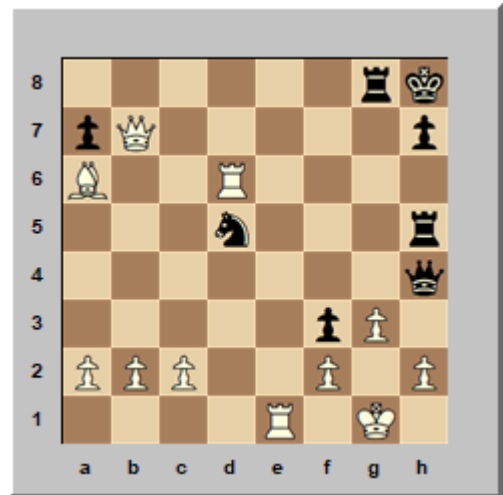


リザインしてしまいました！

黒のナイトがトラップになっているためですが、実は問題の局面と同じ理屈で、黒のキングがc8に逃げれば白はナイトを取ったとしても勝つことはできません。

確かめてみてください。

第3問 (★★★★) 白番 White to move



Qxh2からのメイトが受からず白の負けに見えますが、黒のクイーンはピンによって守られており不安定な状態です。

1.Qg7+!! Kxg7

2. gxh4

そのスキについて1.Qg7と捨てる手が絶妙の"ディフェンス"です。

1...Kxg7だとピンが外れるためクイーンを取ることができますし、1...Rxxg7でも2.Re8+ Rg8 3.Rxxg8+ から同じようにクイーンを取ることができます（こちらの順も正解とします）。

(完)

No.6 の解答者

以下の方々に最後の景品をお送りします。

【No.6 の応募者と累計点数】

阿部 太郎 100 点 累計 600 点

竹内 浩 80 点 累計 520 点

加藤 雅一 100 点 累計 200 点

世界チャンピオンの物語 3

上原 慎平



エマヌエル・ラスカー (ドイツ帝国)

-Emanuel Lasker- (1868-1941)

1894~1921 世界チャンピオン

世界で初めて科学を応用したチャンピオン

シュタイニッツの教えを発展させたマスターが現れました。第2代世界チャンピオン、エマヌエル・ラスカーです。ラスカーはシュタイニッツの原則を推し進めて正確無比なものにしました。

エマヌエル・ラスカーはドイツの小ベルリン市で生まれ、10才のとき兄のからチェスを覚え、ラスカーが26才の時、初老のシュタイニッツから世界チャンピオンの座を奪い、その後27年もの間世界チャンピオンとして君臨しました。

当初、26歳の若さと、実力の衰えたシュタイニッツからのチャンピオン奪取にラスカーの力量に人々は半信半疑でした。

続く5年、ラスカーは参加したありとあらゆる大会を圧倒的な強さで制覇し、その実力に対する疑念を払拭していきました。

チャンピオンになってからのラスカーは、3人の挑戦者を計5回退けています。

アメリカのフランク・マーシャルに勝ち、ライバルのジークベルト・タラッシュに勝ち、ポーランドのダヴィド・ヤノフスキーに勝ち。

その後、再びヤノフスキーに勝ち、そして再びタラッシュを破っています。1914年ペテルスブルクで行なわれた国際大会での優勝はラスカーをチェス界最高のプレーヤーとし、その権威をゆるぎないものとししました。

この大会の決勝へ進出した5人(ラスカー、カパブランカ、アリョーヒン、タラッシュ、マーシャル)に初めてGM(グランドマスター)の称号が送られました。

また、数学者でもあったラスカーは、有名な数学者アルベルト・アインシュタインと交流がありました。かの有名な相対性理論について長い時間議論することもあり。「ラスカーがチェスなんかにつつまを抜かしていたために物理学が30年遅れてしまった。」とアインシュタインが嘆いたといひます。

30年も近く世界チャンピオンとして君臨できたのにはもちろん理由がありました。

心理学の要素をチェスに持ち込み試合の前に対戦者の強い面と弱点どんなゲーム展開を好むか相手のスタイルの特徴を全てにわたって綿密に研究したことにあります。

「チェスは良い特質も悪い特質も備わった2つの個性の間の闘争であり、チェス固有の複雑で時間のかかる問題に直面したときには、最強のプレーヤーでさえ手を誤ることがあるので、チェスを純粋な科学として見るには無理がある」と主張しました。

ミスは不可避であり、勝利は最大の圧力をかけた者、その圧力に最善の抵抗を見せたプレーヤーに訪れるのだと認識していました。その為、正確な手を大切にするライバルのタラッシュとは考え方の違いから大いにもめたそうです。

また、この2人にはこんな逸話があります。

デュッセルドルフで行われたシュタイニッツとタラッシュの世界チャンピオン戦第1局の開始前に

和解が試みられました。タラッシュは入場するとラスカーに歩み寄って言いました。

「ラスカー君、私からきみに言いたい言葉は三つだけだ。『 Check and mate!!! 』」

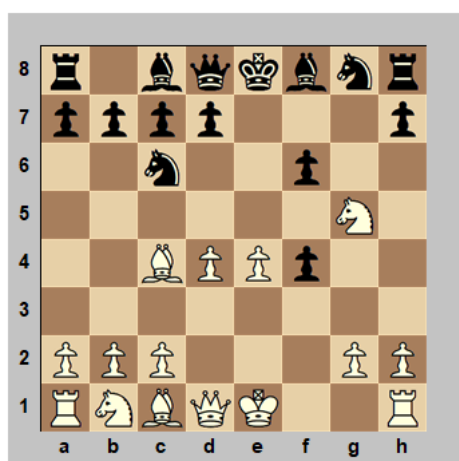
試合開始後にタラッシュがこの台詞を使う機会はあまりなく、ラスカーが8回も言えたのに対して3回しか言えませんでした。

□ Lasker, Emanuel

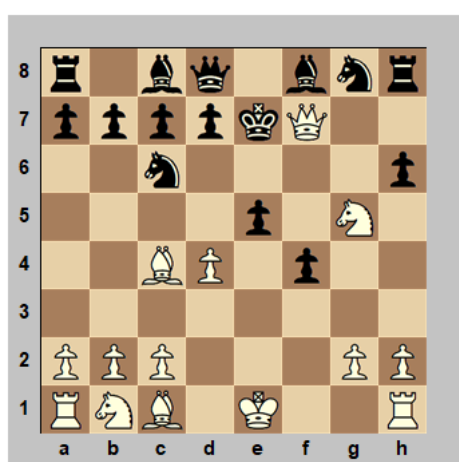
■ Mc Bride, CR.

[C30] USA 1902年 (Simul.)

**1.e4 e5 2.f4 Nc6 3.Nf3 f6 4.Bc4 exf4
5.d4 g5 6. Nxg5**



6... h6 7.e5 fxe5 8.Qh5+ Ke7 9.Qf7+



**9... Kd6 10.Ne4#
1-0**

この記事は連載中。バックナンバーを合わせてご覧ください。

NCS レターNo.6

世界チャンピオンの物語 1

～ポール・モーフィー

NCS レターNo.7

世界チャンピオンの物語 2

～ヴィルヘルム・シュタイニッツ

大きなチェス盤のある街

山田 明弘

- 馬事公苑「うまチェス」



大きなチェス盤のある街、それは、ヨーロッパだけではなくではありません。ここ東京、馬事公苑のけやき広場にもありました。NCSは、この大盤を利用して、8月24日～25日の地域のお祭りに「うまチェス」というチェス・イベントを開催しました。



● 意外にチェスの需要が

当日は多くの方が足を止め、飛び入り参加してくださいました。実際に街頭に出ての宣伝は、インドアの活動とはまったく別物です。日が差すし、風も吹きます。チェスファンではない一般人にとって、チェスはどういうものか、直接知るチャンスでもあります。



みなさん、意外にチェスは需要がありました！

初日はミニチェス大会、2日目は自由なチェス教室を開催しました。解説付きの大盤勝負には大勢の方が観戦し、拍手を送っていました。チェスの大盤は作られてから約30年、やっとその本来の役目を与えられたのです。

木漏れ日の下、子どもはもちろん、おじさん、おばさん、お姉さん、様々な方がナイトやクイーンを動かして来ました。その2日間で50名以上の来場者。「日本にチェスは普及しない」と言っている人たちに、「その結論、少々早すぎませんか？」と問いたい気分になりました。



優勝者のひとり遠藤晴人(右)

この機会を提供して下さった世田谷区役所の皆さん、地元商店街のみなさん、スタッフとしてがんば

ってくれた筑波大学チェス部の皆さんに感謝します。これが最初で最後なのは残念ですが、おかげ様でスタッフも楽しいイベントになりました。

屋外の普及活動。楽しいのはいいですが、このようなイベント開催は意外にお金と労力がかかります。しかし、今後も馬車道チェス(横浜)は続けます。会員の皆さんもご自分でイベントを開催してほしいです。実際にNCS公認クラブはどこでもがんばっていますね。

● 街へ出ませんか？



何か特別なことをしなくても、街中でチェスをやるだけで立派な普及活動になることがわかりました。さあ、チェスセットをもって街に出ませんか？新しい出会いが、きっとあります！



坂井あづみのゲーム解説

WCM 坂井 あづみ

～全日本女子チェス選手権 2019 (R4)～



全日本女子チェスチャンピオン 坂井あづみ

8月2日から4日まで、全日本女子チェス選手権に参加させて頂きました。結果は5.0/6ptで同率優勝(2位)。私が女子選手権に参加するのは今年で8回目。初めて参加した高校生の時は全敗だった大会で、今回このような成績を上げることができて、とても嬉しいです。

今年はNCSが主催になり、新たに日本籍トップに渡井美代子賞が設定されたり、3日間のFIDE戦になるなど、新たなスタートとなる大会でした。第1回渡井美代子賞を頂けていいスタートになりました。初日が平日開催であることで参加者が減ってしまうのではないかと心配でしたが、20人を超える参加者が集まり、大盛況でした。

たくさんの熱い試合が繰り広げられた中、4ラウンドの棋譜解説はどうかとお声かけ頂きましたので、僭越ながらここでご紹介させていただきます。

□ WCM Kojima, Natsumi

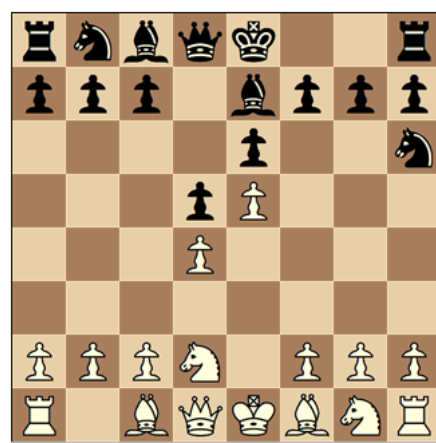
■ WCM Sakai, Azumi

Japan Women's Chess Championship Round 4

Tokyo 2019.8.3

前半が終わった折り返し、3連勝の華怜(カレン)ちゃんを、私を含む3人が2.5ポイントで追う展開で迎えた4ラウンド。1ラウンドで0.5ポイント出遅れてしまった私にとって、入賞争いに入れるかを占う重要な一戦!

1. e4 e6 2. d4 d5 3. Nd2 Be7 4. e5 Nh6



昨年は4...c5としたところを最近勉強していた4...Nh6に変更。相手のプレパレーションがあれば外しておきたい。

5. Bd3 c5 6. c3 cxd4 7. cxd4 Nc6 8. Ndf3 Nf5 9. Ne2 Bd7 10. 0-0 Qb6 11. Bxf5!?

一見、黒のポーン構造が崩れて見えますが、白はビショップペアを失い、通常のフレンチと異なるアイデアが必要になります。一方、黒はキングサイドに密集したポーンを使ってアタックを仕掛ける可能性もあります。

11... exf5 12. Nf4 Be6 13. h4 h6 14. Re1 Qd8

ここで即14...g5の変化(例えば14... g5 15. hxg5 hxg5 16. Nxe6 fxe6 17. Bxg5 Bxg5 18. Nxc7 Ke7)

も考えましたが、重要な試合でリスクを取りたくないという気持ちで様子見です。15. h5 でキングサイドを固めてしまうのが妥当かなと眺めていると…

15. g3 g5!?



先程と違い、ポーン損することなく、キングサイドアタックを仕掛けられます。いざという時はロングサイドキャスリングの可能性も残されていると思ひ、勝負に。

16. Nxe6 fxe6 17. hxg5 hxg5 18. Kg2 g4 19. Ng1 Kd7 20. Ne2 Qg8 21. Be3

キングサイドがかなり開いて、黒有利かなと思っていましたが、白は 22. Rh1 と出来れば、メジャーピースの交換が進み、エンドゲーム勝負になるでしょう。ビショップの性能差で少し黒有利かとも思いましたが、ここで薄いキングをどうにかしてしまいたい。



次のターゲットは？

21... Rh2+!!

タクティクス問題でありそうなやつ。実戦では読み抜けがないかかなりヒヤヒヤします。22.Kxh2 には Qh7+(23. Kg2 Qh3+ 24. Kg1 Rh8 又は 23. Kg1 Rh8)でメイト一直線です。

22. Kf1 Qh7 23. Nf4 Bb4?

ここは 24.Qb3!でカウンターを入れるとまだまだ難しい試合が続きます。試合中は 24...Rb8 で大丈夫だと思っていましたが、検討で 25.Rec1 からまだ難しそうです。

なので後日 23...Bg5 を検討しました。試合中は 24.Nxe6 を気にして指さなかったのですが、24. Nxe6? Bxe3 25. Rxe3 (25. fxe3 Qh3+ 26. Kg1 Qg2#) Rh1+ がありました。

他に検討した面白いラインを紹介します:

22...Bb4 23.Qb3 f4 24.Nxf4 Qh7 25. a3 Qe4!!

寄り道してしまいましたが本譜に戻りましょう。

24. Bd2?



24... Nxd4!!

強力なメイトスレットにより、白はビショップを取る暇がありません！（25.Bxb4 Rh1+ 26.Kg2 Qh2#）

25. f3 Rxd2 26. Qa4+ Nc6

26...c5! でクイーン取りとメイトのダブルスレットがありました。

27. Qb5 Qh1# 0-1



駒を相手の取れる場所に置くのは丁寧な読みが必要で、タクティクスに苦手意識のあった私にとって、成長を感じられる試合になりました。

こうして、いい流れでトップボードに辿り着くことができ、良い成績で大会を終えることが出来ました。

最後になりましたが、今大会はNCSの素晴らしい運営のおかげで試合に集中することが出来ました。運営の皆様を始め、選手の皆様、関係者の皆様感謝しています。そして、本郷チェスクラブ、8×8チェスクラブ、CTメンバー、延寿さんを始め、いつもトレーニングを一緒にしてくれる皆さんにも感謝の気持ちでいっぱいです。いつかは1位が取れるようにこれからも頑張りたいと思います。

そして、本大会で来年のオリンピック女子メンバーが3人選ばれました。皆さま、来年の夏は東京オリンピックだけでなく、チェスオリンピックの日本チームの応援もよろしくお願いします！

（写真：長谷川 愛美）

国内大会案内

編集部

第38回仙台もみじチェス大会

10月5日 4R 45分+30秒/手 詳細、申込は電話
TEL. 022-264-1654（高橋光雄）

第1回TCMマスターズトーナメント・ティグラン・ペ

トロシヤンカップ 招待制 10名総当たり FIDE公式戦 10月6日～12月8日 公式サイトに詳細
<http://masters.kamekura.org/the-tournament/>

TOKYO チェスフェスティバル

10月13日～14日 詳細は下に！

ジャパンオープン 2019

11月1日～4日 大井町駅前きゅりあん 7R Swiss
90分+30秒/手 Standard FIDE公式戦
（初日金曜日夕方から1ラウンドのみ）

クリスマスチェスパーティー 2019

12月14日 大井町駅前きゅりあん 4R Swiss 45分
+10秒/手とパーティーを予定

TOKYO CHESS FESTIVAL

本大会はオープン（国内トップに挑戦）と、U1600（初級者、中級者）に分かれます。持ち時間45分+10秒、棋譜を書くスタンダード・チェスです。

チェスチャレンジ2は初心者にお勧め。持ち時間15分+10秒で棋譜は不要。1日だけ早指しチェスを楽しみたい人向けです。U1600強い人は出ないでね(^^)

さあ、すぐにメールしましょう！

registration@japanchess.org

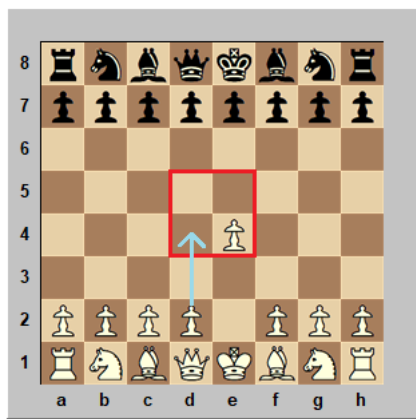
チェス入門 5, 6

山田 明弘

5. 基本定跡(1) ジョッコ・ピアニッシモ

序盤を理解する第1歩は、**ジョッコ・ピアニッシモ**定跡。イタリア語で「最弱ゲーム」と呼ぶのは冗談でしょうか。実は最強手の連続です。

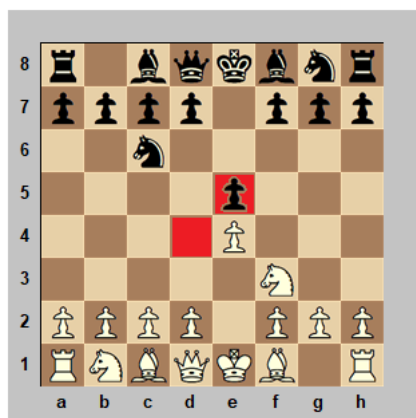
1.e4



1.e4 は**キングポーン・オープニング**。重要なセンター（赤い四角内 d4,e4,d5,e5）をおさえ、次にポーン d4をねらいます。黒も対抗します。

序盤原則1：センターが重要

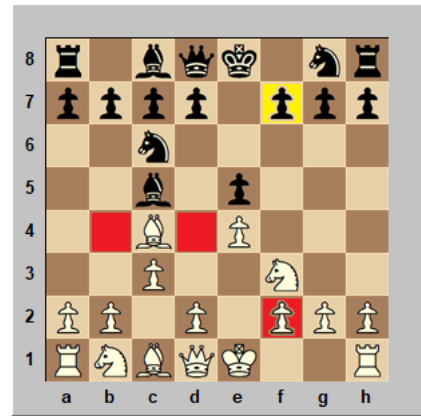
2...e5 3.Nf3 Nc6



お互いにナイトでセンターを争います。次はビショップの出番です。

序盤原則2：まずナイト、ビショップを出せ

4.Bc4 Bc5 5.c3!

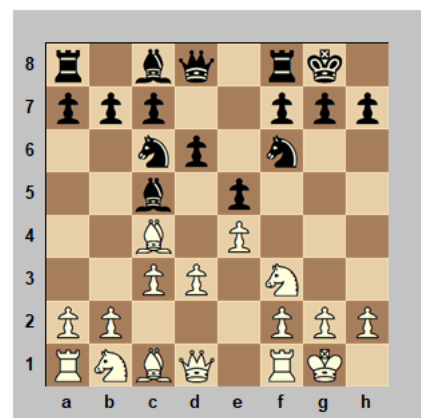


序盤の弱点は f2, f7 のマス。そこをねらってビショップを出します。白の 5.c3（好手）は d4 をコントロールすると同時に、黒の c6 ナイトの進軍を止める、非常に有効な手です。

5...Nf6! 6.d3

黒は d4 を守らずに e4 ポーンを攻めます。白はポーン d3 と一度 d4 を守りました。急戦の 1.d4 もあります。（**ジョッコ・ピアノ**定跡）

6...d6 7.0-0 0-0



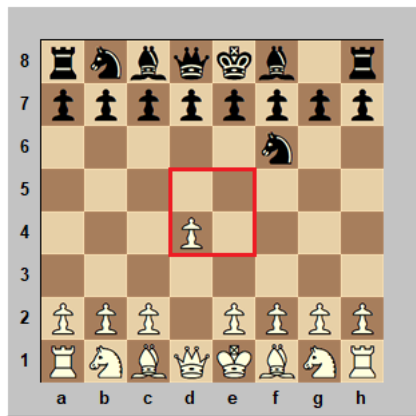
キャストリングはキングを戦場から遠ざけ、ルークを戦いに参加させる、とてもお得な一手です。

これが**ジョッコ・ピアニッシモ（イタリアンゲーム）**の基本形です。序盤3原則とともにその手順を理解し、暗記しましょう。

序盤原則3：戦う前にキャストリングせよ

6. 基本定跡(2) ニムゾ・インディアン

1.d4 Nf6



1.d4 とセンターを取る手がクイーンポーン・オープニングです。クイーンに守られての進軍で、1.e4 より安全ですが、キャスリングの遅れが気にかかるので、一長一短です。

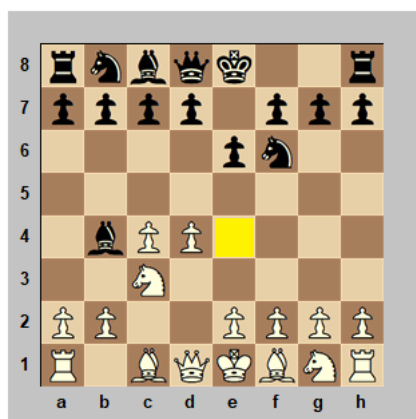
黒の 1...Nf6 はインディアンと呼ばれ、白がねらっていた 2.e4 をふせいでいます。

2.c4 e6 3.Nc3

白のねらいは 4.e4 のセンター確保です。

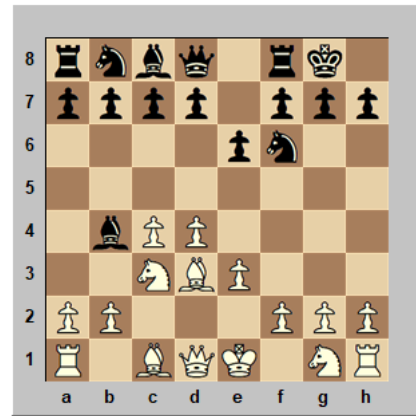
序盤原則 1：センターが重要

3...Bb4



黒はビショップを展開しながら白の c3 ナイトを動けなくします。白は 4.e4 とできないことを確かめてください。これがニムゾ・インディアン・ディフェンスの基本形です。

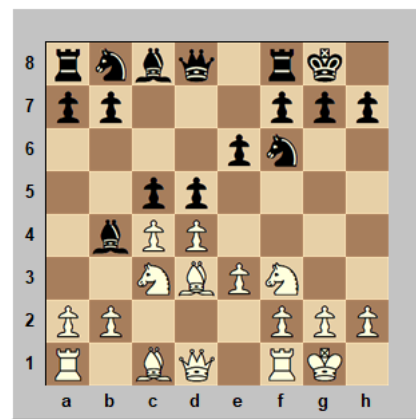
4.e3 0-0 5.Bd3



黒は最短手順でキャスリングしましたが、白はあわてずピースを展開し、センターを固めます。

序盤原則 2：まずナイト、ビショップを出せ

5...d5 6.Nf3 c5 7.0-0



白も戦いが始まる前にキャスリングし、陣形を整えました。黒の攻めが怖く見えますが、実は精一杯の背伸びです。白のピース (Nc3, Bd3, Nf6) がよい位置にいるのに対し、黒は展開の遅れたピース (Ra8, Nb3, Bc8) が重荷です。局面はバランスが取れていると言えるでしょう。

序盤原則 3：戦う前にキャスリングせよ

チェスの定跡は千変万化。名前がついているものだけで 3,000 以上あります。しかし、序盤 3 原則はどの定跡でもかなり有効です。

チェス大会 in アメリカ

上杉 賀子

～ 全米高校チャンピオン /

FIDE マスターへの軌跡 ～



NO.8 LIBERTY CHRISTIAN

SCHOLASTIC-2003 年 03 月 01 日

・晋作 (11 歳) の結果: 3.0P/5Game, レーティング
1440→1427

2 月度全米 11 歳の部ではじめてトップ 100 にランクイン、64 位で載りました。メリーランド州ではもちろんトップです。



(写真上) 我が家のチェスラウンジ??にて

長男がファミリールームにチェスラウンジ??を作ってくれ、常にチェスの駒を動かせる状況を作ってくれました。ただし冬の週末はバスケットボールと日本語補習校通いです。春は野球、夏は水泳、秋は野球、冬はバスケ (と野球の室内練習) と年中地域のスポーツチームに入っています。

ということで、3 月 1 日は年末以来久しぶりにチェストーナメント参加。

今回は UMB C 奨学金 (全米大学チェス NO.1 メリーランド大学ボルチモアカウンティ校の 4 年間授業料免除の特待生入学) がかった大会への出場資格をとる今年度最後のチャンスだそうで、出場者は主にハイスクールのジュニア (高校 2 年生) でした。



(写真上) 高校生と対戦

晋作は結局 3 勝 2 敗。残念ながらトップ 3 が手にするその「資格」には手が届かなかったそうです。さすがに高校生は強い!最後の試合に勝っていれば 3 位タイだったそうですが、息子のほうが時間を使い切ってしまう負けたそうです。でも楽しむことができました。これで今月末からのトーナメントに向けて「感」を取り戻すことができたようです。



(写真上) バスケットボールの試合会場にて

終日戦ったあと急いで戻ってきて、(会場は車で1時間くらい)バスケの試合に直行、(私はバスケチームの応援に行っていて試合開始が30分ほど遅れていることがわかったので晋作の付き添いの主人と携帯で連絡を取り合い)第2クォーターの途中に間に合いました。チームは最後1ゴール差で勝ちました。帰宅後はさすがにぐったりで(やはりチェスで相当体力、精神力が消耗されたようです)早めに寝ました。

大会詳細：USCF サイトより

<http://www.uschess.org/msa/XtblMain.php?200303012860-12876570>

NO.9 4TH ANNUAL MILLENNIUM

CHESS—2003年03月28日～30日

・晋作(11歳)の結果；U-2000 参戦、2.0P/5Game、レーティング 1427→1447

バージニアビーチで行われた大会。戦績は1勝2敗2分けとかなり格上の方たちに挑戦したわりには上出来でした。第一試合が28日の夜7時から。長男の授業が終わり次第すぐ出発。ところが95号線

の道路は大渋滞。ホテルの会場に到着したのはジャスト7時、ちょうど皆が対戦表を見終わったところでなんとか間に合いましたが負けてしまいました(相手 R1757)。

第2試合は翌29日9時半から。4時間の熱戦、接戦の末これも負けてしまいました。が、相手のおじさま(R1706)はおそらく息子のようなレートの子には軽く勝てると思っていたのが苦しめられたようで、(息子も悔しかったようです)試合後は非常に親しくなり、私たち家族とすっかり友達になりました。第1試合のおじ様とも親しくなり、負けてもいい出会いがあって大満足でした。だんだん調子にのってきて第3試合は格上(R1794)の方と引き分け。

その29日夜、ディナーバフェを楽しみながらグランドマスター同士(GM Fedorowicz R2587 vs. GM Shabalov R2676)の試合をグランドマスター自らの解説つきで見るという催しがあり、(2人のグランドマスターが別々の部屋に別れ助手の方がトランシーバーで相手の駒の動きを伝えます)これがなかなかおもしろく家族で楽しみました。(写真下)



そして夜9時半ごろからは「ブリッツチェス(早指しで5人と2試合ずつ)」に初参戦、子供は晋作ひとりだけで夜中1時前まで、戦ったようです。

翌30日の第4試合の相手はたぶん「腕に自信のある(?)新人(もちろんおじさんでR1290)。これは寝不足の晋作でも楽勝、最終試合は前の大会

で負けた大学生(R1766)とでしたが、今回は引き分けできました。

250人くらいがいっせいに指し、人種も年齢もおそらく宗教も全然ちがう人たちが「チェス」を介してひとつになっているという感じでまさに「チェスはスポーツ」です。私はあの会場の厳粛な雰囲気が大好きです。(写真下)



春になり、週末はシーズンはじまったばかりの野球、日本語補習校、チェストーナメントとの三つ巴で5月からは地域のスイムチームの練習もはじまり、(長男の課外活動もあるので)スケジュール調整が大変です。

大会詳細：USCF サイトより

<http://www.uschess.org/msa/XtblMain.php?200303309250.0-12876570>

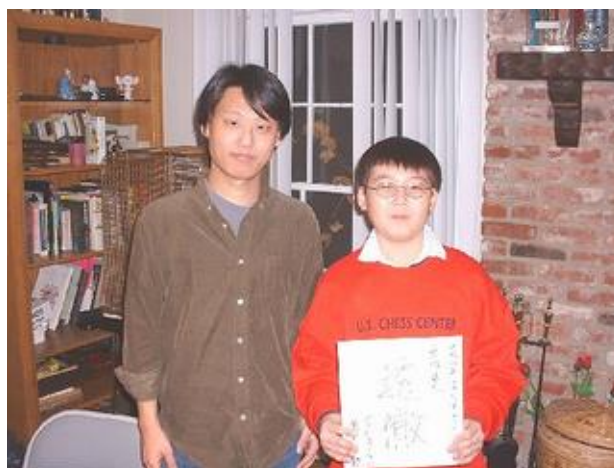


上の写真で、晋作がお兄さん方の側でチェスを見ていますが、それはその中にこのひと月ほど前、我

が家に招待した人達がいたからです。日本アマチュア将棋グランドチャンピオンで学生名人の清水上徹さんが友人(アマ4段)とともにアメリカ旅行中ワシントンにも立ち寄られ、この前知り合ったIMカーフマンさんのお宅で将棋をすることになり、2月21日夜主人となぜか晋作も一緒に出かけていきました。晋作は皆が集まる前にIMカーフマンさんにチェス対戦をして頂いたり、清水上さんに色紙にサインをして頂いたりと大満足で深夜に帰宅。



(写真上) IMカーフマンさんと初めての対戦



(写真上) 将棋アマチュアグランドチャンピオンの清水上徹さんと

23日に再びこのメンバーがIMカーフマン邸で集まることになったので、急遽夕方我が家にお誘い

し、夕食をご馳走することにしました。IM カーフマンさんご夫妻以外に息子さんのレイモンド・カーフマン君（後に IM）とその友人も来られ、（いずれも学生チェス界で有名）日本人 3 人、アメリカ人 4 人の 7 人をもてなすことになりました。夕食後はダイニングが「将棋会場」に早代わり、またファミリールームではチェス、卓球で盛り上がっていたようです。晋作のチェスの活動を通じてとても素敵な交流ができました。



(写真上) ワシントンの我が家での記念写真



小学生参加賞

また、筑波大学 A 対筑波大学 D といった同じサークル同士の対戦では、普段のゲームの時とは違う、真剣そのものの相手の顔を見て、快い緊張感が高まったことでしょう。大会終了後、筑波大学 C の選手たちは「同士討ちコンプリートしました」と苦笑していました。同じ筑波大学から出場した A・B・D チームと全て対戦したからです。無心で挑んでくる後輩と盤をはさみ、先輩たちはきっとドキドキしながら駒を運んだことでしょう。

かつてチェスクラブで腕を磨いた同士のベテラン社会人で、年に一度、この大会にだけチームを組んで出場する人たちもいます。「大会の後の飲み会が楽しみです」と笑顔で話していました。老若男女で十人十色、チェスの多彩な楽しみが詰まった 2 日間でした。

初日の 3 試合を 3 連勝したのは 4 チーム。その中から抜け出したのは 8x8 Blunders でした。2 日目の第 4R で麻布学園 C を 3.5-0.5 でしりぞけると、続く第 5R の相手は昨年の優勝チーム Osaka Knights で、4 連勝同士の頂上決戦です。結果は両者譲らず、1 勝 1 敗 2 ドローで引き分けました。この両チームが 9p で並んで迎えた最終第 6R、Osaka Knights が本郷チェスの会と 2 勝 2 敗で引き分ける一方、8x8 Blunders は To Be Announced を 2 勝 1 敗 1 ドロー、2.5-1.5 の僅差で振り切って単独トップに立ち、オープン・カテゴリーの優勝に輝きました。

全日本クラブ/チームチェス 選手権の結果

神田 大吾

9 月 21 日（土）22 日（日）の 2 日間、東京大井町のきゅりあんにて、クラブ・チーム選手権 2019 が開催されました。1 チームは 4~5 名で構成し、4 対 4 でチーム同士が対戦する団体戦です。

クラブ・チーム選手権の特徴を一言で表せば、「心臓ドキドキ」です。四月に大学のチェスサークルに入ってチェスを始めた一年生にとって、初めての公式戦出場、ドキドキ。その対戦相手も、レーティング未定の相手がどれだけ強いかわからないので、ドキドキ。

A カテゴリーは全く違う展開となりました。初日でトップは前記の麻布学園 C チーム。次いで千葉 B、北千住 B が 4p(2 勝 1 敗)、そして Sophia University と東京バイリンガル A が 3p(1 勝 1 敗 1 分け)で先頭集団を形作りましたが、大会の最後に笑ったのは全く別のチームでした。8x8 Checkmates です。初日は 2p(0 勝 1 敗 2 分け)と出遅れましたが、2 日目の第 4R で麻布学園 B を 3-1、第 5R で千葉 B をやはり 3-1、そして最終第 6R では平均レーティングで格上の筑波大学 A と対戦して 2 勝 1 敗 1 ドロー、2.5-1.5 で倒し、みごとに 3 連勝して逆転優勝を果たしたのです。

8x8 Checkmates のメンバーの一人が「E&A のチェスブログ」 (<http://enju.jugem.cc/>) で大会日誌を披露しています。試合ごとの浮き沈み、一喜一憂、とりわけ最終ラウンドの「勝負のあや」は団体戦の醍醐味と言えましょう。どうぞお読みください。

大会結果は以下の通りです。MP はチームのマッチポイント (勝 2 点、ドロー 1 点)、GP は個人成績の合計ポイント (4 点~0 点) を示します。

★オープン・カテゴリー



1 位 8x8 Blunders : 11 / 12MP、18.0 / 24 GP

(小林 厚彦、東野 徹男、三ツ矢 直人、古谷 昌洋、勝田 裕貴)



2 位 Osaka Knights : 10 MP、16.5 GP

(Bibby Simon、松尾 朋彦、Scott Tyler James、中村 龍二、平尾 聡至)



3 位 北千住チェスクラブ A : 9 MP、15.5 GP

(真鍋 浩、田畑 穰、國府 大介、富井 義括)

★A カテゴリー



1 位 8x8 Checkmates : 8 / 12MP、13.0 / 24 GP

(坂井 延寿、坂井 あづみ、岡部 溪、伊東 勇人、三澤 由季)



2位 東京バイリンガルチェスクラブ B : 7 MP、
10.0 GP

(朱 華春、Truter Ray、逢阪 翔太、Nikitin Stepan)



3位 千葉チェスクラブ B : 6 MP、11.5 GP

(青木 康祐、永井 斗志之、中嶋 正和、谷口 雄一、佐藤 忠夫)

★ボード賞 (氏名の後の数字は performance)

- 1 ボード 1位 IM 小島 慎也 (2822)
- 2 ボード 1位 CM 松尾 朋彦 (2452)
- 3 ボード 1位 石井 伊知郎 (2246)
- 4 ボード 1位 Khaliun Battur (2350)
- 5 ボード 1位 富澤 望 (2246)

皆さん、おめでとうございます！2日間、お疲れ様でした。ではまた来年お会いしましょう！

予告：Averbukh Alex さんの自戦解説記事が次号レターに掲載予定です。お楽しみに！

(写真提供：小笠誠一)



ひとりじゃない、チームで戦う



参加者数なら国内最大のチェス大会



チームが勝つための駆け引きが面白い

ピアニッシモ♪

～編集後記～

ヒーバート 由美子



チェスを愛するみなさん、こんにちは。

影の存在の代表、由美子です。

9月に行われたクラブ/チーム選手権、143名が参加され、国内最大のイベントとなりました。その場にいなかった私も事前の準備までは徹底しましたが、その後当日にしっかりとバトンを握って最後の最後までバッチリ大会を見守ってくれた山田明弘さんをはじめ、アービターとスタッフの皆さんには「ありがとう」そして「お疲れ様!」と伝えたいと思います。

そしてそして、参加された皆さん、お疲れ様でした! チーム戦は個人戦とは違った面白さ、緊張感があります。それぞれ自分の試合をしつつもチームを意識している。。。一人の試合のようでいながらも一人だけじゃない。。。とてもユニークで、素敵な大会だと思います。アップセットの試合もいくつもあり、結果報告楽しませてもらいました。また大会終了後、いくつもの嬉しいメッセージをいただきました。来年のクラブ選手権がもう今から楽しみ、などというメッセージもいただき、心から嬉しく思い

ます。私はプレーヤーではありません。でもチェスをしているプレーヤーの姿を見ているのが大好きです。あの盤の世界に入り込んでいる時の視線なんて、ああ素晴らしいな、と思って感動してしまいます。

来年はさらに多くの方にチームを作って参加していただきたいな、と思っています。来年に向けてみなさんの色々な意見を聞かせてもらいたいな、と思いますので、気がついたこと、こんなことがあったらいいかも、これが良かった、こうしたらもっといい、など気軽にメールで知らせてください。もちろん全て受け入れられるわけではありませんが、いろいろな方向からの意見を取り入れ、良い方向に進んでいけたら、と思っています。

大変なことも多いですが、感動もいっぱいです。一緒に運営側で手伝いをしながらNCSのサポートグループに参加できる方大募集です! 運営陣と大会参加者が協力しあって日本の大会をますます良いものにしていきましょう!

11月のジャパンオープンでは、影と裏から表に出てくるつもりです。みなさんにお会いできることを楽しみにしています!

由美子



PGN でゲーム鑑賞できます

PCあるいはスマホで本文のゲームを観ることができます。PCではChessbase、Fritz、Arenaなどで、スマホでは、Chess-Studio、Chess Viewerなどに貼り付けるだけで棋譜を盤面で追うことができます。

[Event "USA tour sim"]
 [Site "USA"]
 [Date "1902.??.??"]
 [White "Lasker, Emanuel"]
 [Black "Mc Bride, CR."]
 [Result "1-0"]
 [ECO "C30"]

1. e4 e5 2. f4 Nc6 3. Nf3 f6 4. Bc4 exf4 5. d4 g5 6. Nxc5 h6 7. Qh5+ Ke7 8. Qf7+ Kd6 9. e5+ fxe5 10. Ne4# 1-0

[Event "Japan Chess Classic 2019"]
 [Site "Tokyo, Japan"]
 [Date "2019.08.11"]
 [Round "5"]
 [White "Nanjo, Ryosuke"]
 [Black "Kojima, Shinya"]
 [Result "0-1"]
 [ECO "C56"]

1. e4 e5 2. Nf3 Nc6 3. Bc4 Nf6 4. d4 exd4 5. O-O Nxe4 6. Re1 d5 7. Bxd5 Qxd5 8. Nc3 Qd8 9. Rxe4+ Be6 10. Nxd4 Nxd4 11. Rxd4 Qc8 12. Bg5 Bc5 13. Rh4 Qd7 14. Qh5 Qc6 15. Ne4 Bb6 16. c3 Qb5 17. b3 Qf5 18. Rf4 Qg6 19. Qf3 O-O 20. h4 Bd5 21. Re1 Rae8 22. Rf5 Bc6 23. Qf4 h6 24. Bxh6 Rxe4 25. Rxe4 Bxe4 26. Qxe4 Qxh6 27. c4 c6 28. Rg5 Qd6 29. h5 Qd1+ 30. Kh2 Qd4 31. Qf5 Re8 32. h6 Qh4+ 0-1

[Event "Japan Chess Classic 2019"]
 [Site "Tokyo, Japan"]
 [Date "2019.08.12"]
 [Round "7"]
 [White "Nanjo, Ryosuke"]
 [Black "Aoshima, Mirai"]
 [Result "1-0"]
 [ECO "B58"]

1. e4 c5 2. Nf3 d6 3. d4 cxd4 4. Nxd4 Nf6 5. Nc3 Nc6 6. Be2 e5 7. Nf3 h6 8. O-O Be7 9. Re1 O-O 10. h3 Be6 11. Bf1 Nb4 12. a3 Na6 13. b3 Nc5 14. Bb2 a6 15. a4 b6 16. Nh2 Re8 17. Ng4 Bxg4 18. hxg4 Qc8 19. Be2 Ne6 20. Nd5 Bd8 21. Bc4 Rb8 22. Re3 b5 23. axb5 axb5 24. Nxf6+ Bxf6 25. Bd5 Nd4 26. Rc3 Qd8 27. Bc6 Re7 28. g3 Ne6 29. Rd3 Qc7 30. Bd5 Qb6 31. b4 Rc8 32. Rda3 Qd8 33. Ra6 Rd7 34. R6a5 Rdc7 35. c3 Qd7 36. Qd3 Rb8 37. Ra8 Rcc8 38. R1a7 Nc7 39. Rxb8 Rxb8 40. c4 Rc8 41. cxb5 Qxb5 42. Qc3 Bd8 43. Qf3 Qe8 44. Bc4 Ne6 45. Qb3 Bb6 46. Rb7 Qc6 47. Bd5 Bxf2+ 48. Kg2 Qc2 49. Rb8 Kh7 50. Rxc8 Qe2 51. Qf3 1-0

[Event "Japan Chess Classic 2019"]
 [Site "Tokyo, Japan"]
 [Date "2019.08.10"]
 [Round "4"]
 [White "Averbukh, Alex"]
 [Black "Mitsui, Riku"]
 [Result "1-0"]
 [ECO "A01"]

1. b3 e6 2. Bb2 f5 3. e4 Nf6 4. exf5 exf5 5. Qe2+ Qe7 6. Bxf6 gxf6 7. Nc3 c6 8. O-O-O Qxe2 9. Bxe2 d5 10. Bh5+ Kd8 11. Re1 Bc5 12. Nh3 Nd7 13. Ne2 Ne5 14. d4 Ba3+ 15. Kd2 Ng6 16. Nef4 Bd6 17. Bxg6 hxg6 18. Nxc6 Rg8 19. Nhf4 Bd7 20. h4 Be8 21. h5 Kd7 22. g3 Bf7 23. Re2 Rg7 24. Rhe1 Bxg6 25. Nxc6 Rh7 26. Rh1 Rg8 27. Ree1 c5 28. dxc5 Bxc5 29. Rh2 Rc8 30. Kd1 Bb4 31. Re3 Kd6 32. Nf4 Rhc7 33. f3 Bc3 34. Rd3 Re7 35. Re2 Re5 36. Ng6 d4 37. g4 fxg4 38. Nxe5 fxe5 39. fxg4 Rg8 40. Rxc3 dxc3 41. Rh2 1-0

[Event "Japan Women's Chess Championship"]
 [Site "Tokyo, Japan"]
 [Date "2019.08.03"]
 [Round "4"]
 [White "Kojima, Natsumi"]
 [Black "Sakai, Azumi"]
 [Result "0-1"]
 [ECO "C03"]

1. e4 e6 2. d4 d5 3. Nd2 Be7 4. e5 Nh6 5. Bd3 c5 6. c3 cxd4 7. cxd4 Nc6 8. Ndf3 Nf5 9. Ne2 Bd7 10. O-O Qb6 11. Bxf5 exf5 12. Nf4 Be6 13. h4 h6 14. Re1 Qd8 15. g3 g5 16. Nxe6 fxe6 17. hxg5 hxg5 18. Kg2 g4 19. Ng1 Kd7 20. Ne2 Qg8 21. Be3 Rh2+ 22. Kf1 Qh7 23. Nf4 Bb4 24. Bd2 Nxd4 25. f3 Rxd2 26. Qa4+ Nc6 27. Qb5 Qh1# 0-1